

住宅エコポイント開始以降の内窓とリフォーム用ガラスの 出荷状況について（5月）

平成 22 年 6 月 18 日

住宅エコポイント制度は、平成 21 年度 2 次補正予算で決定され、3 月 8 日からポイントの申請受付が始まっております。

住宅エコポイントのエコリフォームでは、窓の断熱改修、外壁、屋根・天井、床の断熱改修がポイント発行の対象となっております。このうち前年度と出荷数量の比較が可能なリフォーム用ガラスと内窓について、出荷状況を下記のとおりお知らせします。

（サッシメーカー、ガラスメーカー等に対する聞き取り調査の結果）

※エコリフォームの対象製品のうち、外窓や断熱材については、リフォームのみに使用した製品の出荷量を前年度との出荷数量の比較が困難となっております。

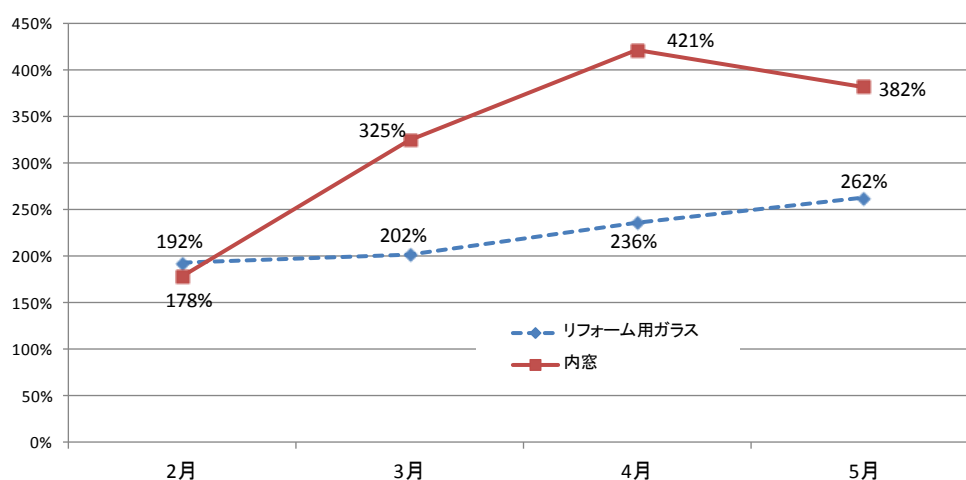
<内窓・リフォーム用ガラスの出荷動向>

○内窓の前年同月比の出荷量は 2 月以降増加が続いていたが、4 月以降は前年同期比 4 倍前後で推移。

○リフォーム用ガラスの前年同月比の出荷量は、2 月以降継続的に伸びており、5 月には前年同月比約 2.5 倍となった。

内窓・リフォーム用ガラスの出荷量の推移（前年同月比・推計）

	2 月	3 月	4 月	5 月
内窓※2	178%	325%	421%	382%
リフォーム用ガラス※2	192%	202%	236%	262%



※1 出荷量は、メーカーへの聞き取りに基づく経済産業省推計。

※2 内窓は枚数単位、リフォーム用ガラスは平米単位。内窓とリフォーム用ガラスで、窓のリフォームの 9 割以上を占める。

※3 ポイントの申請件数などについては、以下のページで報道発表をしております。

<http://www.meti.go.jp/press/20100611003/20100611003.html>